



Windows 10 をお使いの方

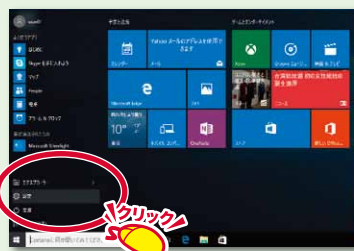
インターネットにアクセスできるようにパソコンの設定を行います。

インターネットの設定

1



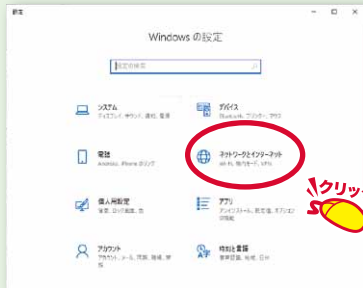
画面上でカーソルを左下へ移動し、**Windowsアイコン**をクリックします。



「**設定**」をクリックします。

2

「**ネットワークとインターネット**」をクリックします。



3

「**アダプターのオプションを変更する**」をクリックします。



4

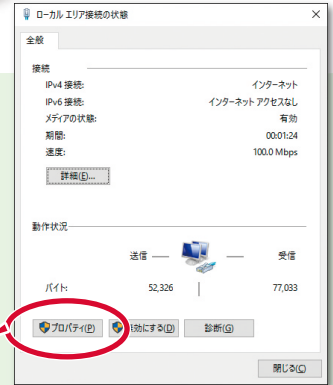
「**ネットワーク接続**」が開きます。



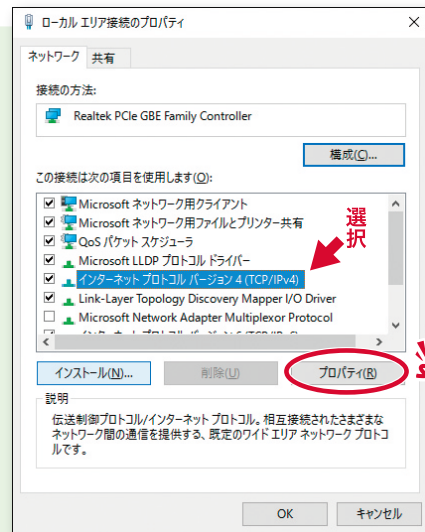
「**ローカルエリア接続**」をダブルクリックします。

5

設定を変更する場合には「**プロパティ**」ボタンをクリックします。

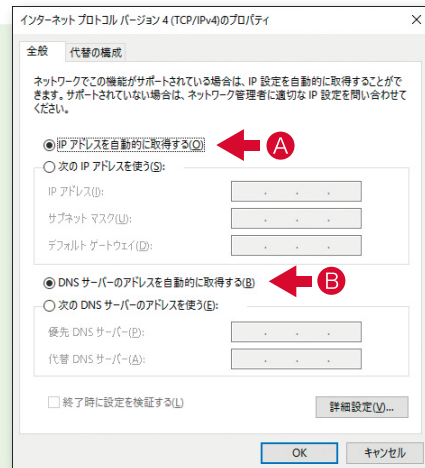


6



「この接続は次の項目を使用します」の中の「**インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)**」にチェックが入っていることを確認して、**選択した状態**で「**プロパティ**」をクリックします。

7



Ⓐ「**IPアドレスを自動的に取得する**」と、

Ⓑ「**DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する**」に**チェック**が入っていることを確認します。

※「IPアドレス」欄に数字が入っていたら、念のためメモした上で「IPアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。

8

「**OK**」ボタンをクリックし、すべてのウィンドウを「**閉じる**」ボタンで閉じてください。



「閉じる」ボタン

以上で設定は完了です。



Windows 10 をお使いの方

メールが利用できるように「Mozilla Thunderbird」をインストールします。

メールアプリのダウンロード



パソコンにOutlookがインストールされていない場合はこちらから設定を行ってください。
Outlookの設定が終わっている場合はこちらの設定は不要です。

1



Thunderbirdのインストールファイルをダウンロードします。インターネットをクリックし、「アドレス欄」に下記アドレスを入力します。

<http://mozilla.jp/thunderbird/>

このようなサイトが表示されます。



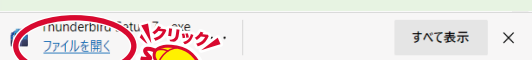
※デザインは変更される可能性があります。

2

無料ダウンロード

「無料ダウンロード」ボタンをクリックします。

3



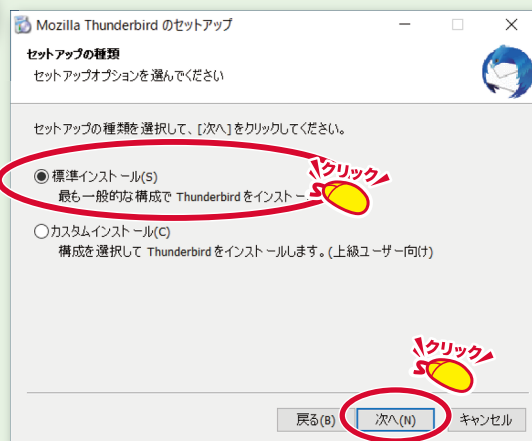
ダウンロードが完了したら「ファイルを開く」ボタンをクリックします。

4



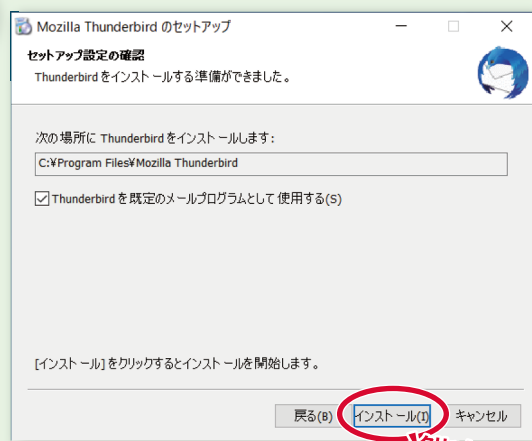
画面の指示に従い、「次へ」をクリックします。

5



「標準インストール」を選択して「次へ」をクリックします。

6



「インストール」をクリックします。

7



「完了」をクリックしてインストールは完了です。

ひきつづき、
「Thunderbirdの設定」へお進みください。



メールが利用できるようにパソコンの設定を行います。

メールの設定

メールアドレスやパスワードが記載された「インターネット環境設定通知書」を準備してください。

1



スタートメニューから「Mozilla Thunderbird」をクリックします。

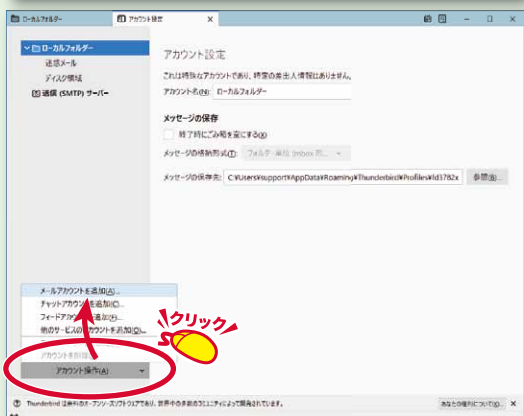
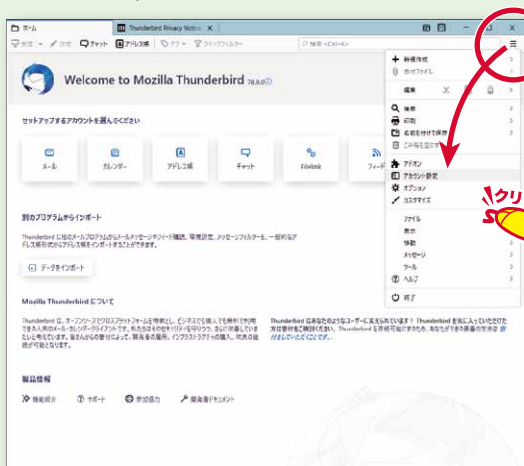
2

初めてThunderbirdを起動した場合はメールアカウントの登録画面が表示されます。



「システム統合」の画面が表示されたら「既定として設定」をクリックします。

登録画面が表示されない場合は、画面上部のメニューバー右端にあるメニューボタン(≡)→「アカウント設定」をクリックします。



「アカウント設定」画面が表示されたら、左下「アカウント操作」→「メールアカウントを追加」の順にクリックします。

3



「インターネット環境設定通知書」を参照して以下の通り、入力してください。

①「あなたのお名前」

差出人として表示する名前を入力(この名前で送信されます)

②「メールアドレス」

ユーザーアカウント情報の「メールアドレス」を入力

③「パスワード」

ユーザーアカウント情報の「パスワード」を入力

①～③を入力すると下の「手動設定」ボタンの文字が灰色から黒になります。このボタンをクリックすると、入力項目が追加されます。

4



「インターネット環境設定通知書」を参照して以下の通り、入力してください。

①「プロトコル」…「POP3」を選択

②「サーバー」…サーバ/アドレス情報の受信メールサーバ・送信メールサーバ

③「ポート番号」…受信「110」、送信「587」を選択

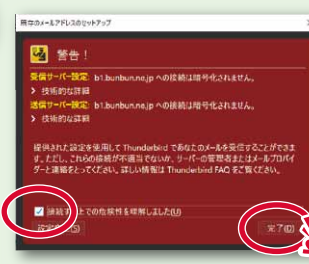
④「SSL」…受信・送信「接続の保護なし」を選択

⑤「認証方式」…受信・送信「通常のパスワード認証」を選択

⑥「ユーザー名」…メールアドレスの@以降を削除します。

設定が終わったら「完了」ボタンをクリックします。

5



警告が表示されたら「接続する上での危険性を理解しました」にチェックを入れて「完了」ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。